

カヤツリグサ科

キノクニスゲ

Carex matsumurae Franch.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… NT

■ 県内分布

淡路

■ 国内分布

本州(中部以西)、四国、九州、小笠原諸島

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

県内では1ヶ所に知られ、現存が確認されている。

■ 保護上の留意点

生育地である海浜環境の保全が重要である。



標本：頌栄短大コレクション

■ 種の概要

暖地の海岸に生える。匍枝がなく、大きな株をつくり、深緑色でほとんどぎらつかない。茎は高さ30-40cmになり、葉は厚く、光沢があり、幅8-12mm。小穂は4-5個ついて、頂小穂は雄性で、長さ3-5cm、側小穂は雌性で円柱形、長さ2.5-3.5cm、やや密に花をつける。